

えんちょう先生の わくわくだより

令和3年7・12 NO 9

7/8 雨降り

朝、職員室に静かに入って来た年中組のRちゃん。「園長先生、わたし子ども園がすごく楽しい！」と小さな声で一言。「それはいいね」と返した。そういえばつい先日、廊下を通り過ぎようすると「先生、私、ここにきれいな飾りを付けたいんだけど何かない？」と聞くから「うへん・・そうだ、いろんな色のハートを切ってつけたら？」と色紙の端を折って、ひと切りでハートが出来る事を教え、いくつか切って渡した事を思い出した。その時も一人静かに厚紙にぴったりになる様に白い紙を貼り合わせ、その上に円形の花火のような模様が描いてあるものを身動きせず集中して作っていた。何を思いついてこんな一言を言いに来たのか分からぬけど物静かなRちゃんが「楽しい」と思って園に通って来てくれる事がわかつて嬉しかった。

年長組



ほれました
沢山



毎朝、畑の見回りや水やりから始まる年長さんの一日。ズッキーニーに続いてジャガイモも沢山収穫でき、わくわく祭りのカレーが美味しかったね。仕事に遊びに、やる気満々の年長さんだよ。自分達で作り上げたわくわく祭り、大きな竜君と一緒に楽しみました急な大雨警報にちょっと慌てたけどね。



ぼくも、にんじんとジャ
ガイモを頂いています。



株式会社尾崎様より、春に植えた草花だけでなく、こどもたちがコロナ禍でも元気いっぱい遊べる遊具を沢山寄付して頂きました。サッカーゴールのネットも新しくなって水遊びも楽しくなりそうです。花や生き物に興味関心の高いこども達、図鑑で知識も広がります。本当にありがとうございます。



未満児さんは生活がすべて勉強だね

生まれて寝てばかりいた赤ちゃんにとって立って歩けるようになるって画期的な事。見るものすべて目新しくて、あれもこれも触ってみたい、ひっぱってみたい、のぼってみたい・・二歳くらいになると走って移動が出来て、この世の中楽しいことだらけ・の時代に入っています。一輪車ひとつを引くにも、坂になると腰をかがめ、踏んばってスピードを抑えたり、向きを変えようと悪戦苦闘。「ああがんばってるな～」と見守り応援している所です。手を使う事、指を使う事、食べ物を噛むこと、服を着たり脱いだりトイレに行く事もゆっくり覚えていけばいいね。何でもやってみたいこども達に、目から耳から、体でもいっぱい刺激を与え、興味関心をどんどん増やしていきたいと思います。



未満児組



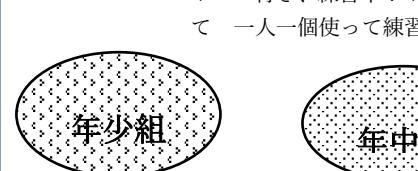
砂場遊びも楽しくなって・・



部屋までケンケ
ンできるかな?



待ちに待った部屋の前で生った初めてのきゅうり。一本を30人で分けて食べた。それでも「おいしい！」とこども達は笑顔。

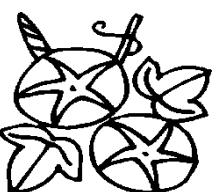


ボール付き、練習中！ボールが増え
て一人一個使って練習できるよ

年少組



7/8雨の日も欠かさずラジオ体操で一日が
始まり、部屋で元気に遊ぶよ



7/8雨の日はシャボン玉遊びも
楽しい！吹き方の練習をしたね。
写真ではよく見えないけど、いっ
ぱいシャボン玉が飛んでいたね

年中組